

昭和音楽大学

昭和音楽大学短期大学部

地域連携推進活動

音楽を通して地域とつながる



MAP



昭和音楽大学 昭和音楽大学短期大学部 昭和音楽大学大学院
企画広報部地域連携推進室

〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1

TEL 044(953)1121 FAX 044(953)1311

<https://www.tosei-showa-music.ac.jp/>



はじめに

本学では、教育および研究活動とならび、地域貢献が大学の大きなミッションの一つと考えています。芸術文化の提供と創造活動を支援し、活力と潤いのある地域社会づくりに貢献していくことを目標に取り組んでいます。

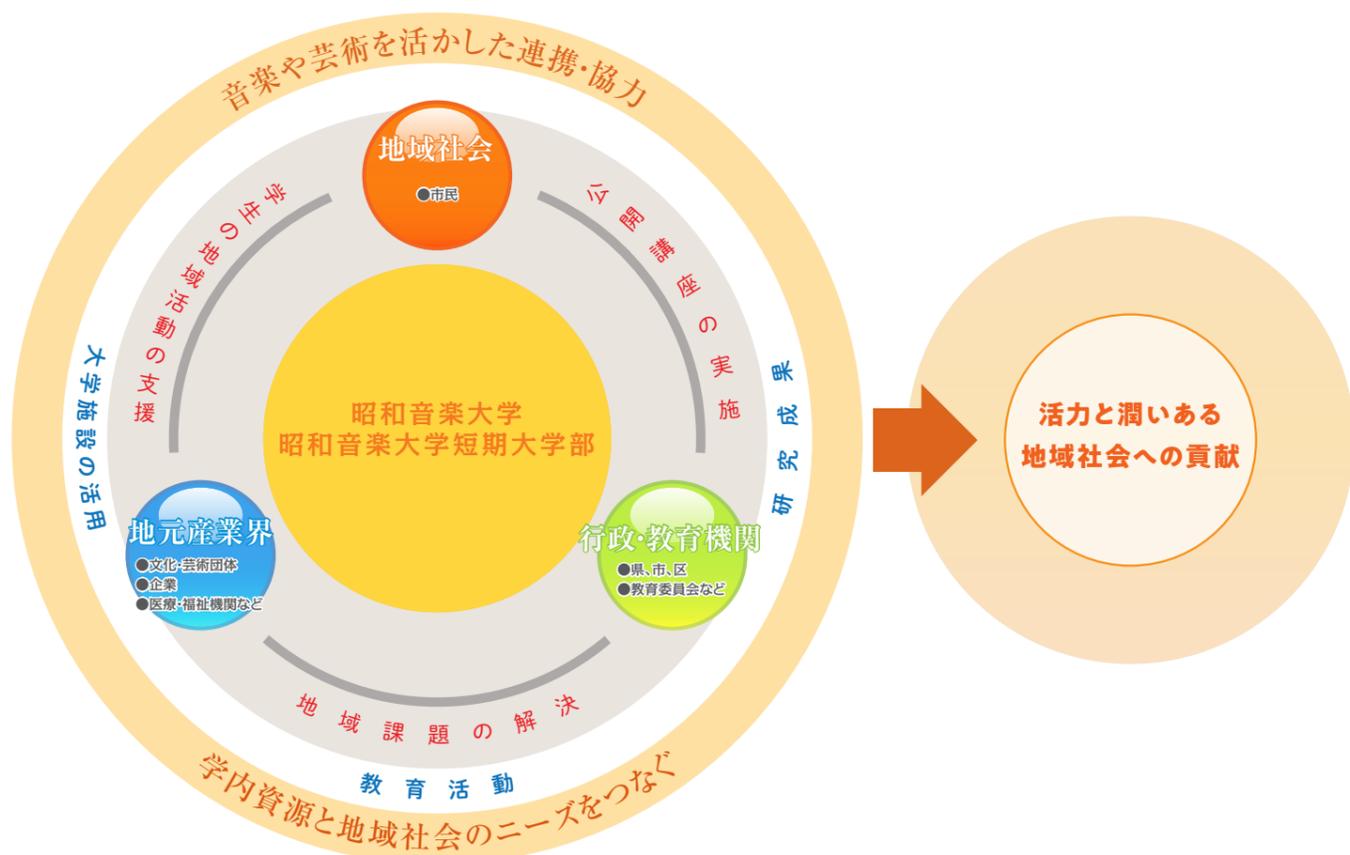
教育課程においても多様なコースの特性を活かし、地域との連携を実施しており、学生の能動的な学びと実践的な学修の機会として、大変貴重な経験となっております。

今後も音楽や芸術を通じて、地域住民の皆様、地域自治体、企業、医療機関等との連携を深め、地域社会の発展のため、様々な活動に努めていきたいと考えております。

引き続き皆様からの温かいご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2023年2月
昭和音楽大学
昭和音楽大学短期大学部

地域連携の活動



音楽や芸術を軸に地域とともに活動し 連携を深めていきます。

01 地域と育む

1 アウトリーチ活動～音楽を地域に届ける～

音楽大学とその地域との連携を目指したカリキュラムの一環として実施される本学独自のプログラムです。学生が音楽を軸に地域と連携して積極的に演奏活動を行う中で、地域貢献と自身の成長を実現する「地域と共に育つ」人材の育成を目的としています。学生が、小学校や中学校、福祉施設等での演奏活動および企画や運営まで携わっています。



2 音楽とこころの発達相談室“ムジカ・バンビーノ”

2022年に麻生区の後援事業として、未就学児の保護者を対象とした子どもの発達について相談できる「音楽とこころの発達相談室」“ムジカ・バンビーノ”を開室しました。子育て世代の不安を取り除き、地域で暮らす子供たちの健やかな成長を支援することを目的としています。音楽療法士等の資格を持つ本学教員や大学院の学生が、専門性を活かしてレクチャーや個別相談を行っています。

詳細はこちらをご覧ください <https://www.tosei-showa-music.ac.jp/bambino.html/>



◀ムジカ・バンビーノウェブサイト



3 公開講座の実施

地域の方へ大学施設を活用し、教養の啓発や実務者に対し、専門技術の向上を目指す講座を開講しています。音楽の知識や教養を高める教養講座、音楽指導者として必要な知識や技術を取得するリカレント講座、特別支援学校の教員、介護職向けの音楽療法講座、作編曲にも挑戦できる実技系講座など多岐にわたっています。音楽大学の特性を活かした様々な講座を提供しています。



▲音楽療法講座

4 大学施設の活用

大学施設を開放して、本学主催または地方自治体等から共催・後援等の依頼を受けて、演奏会や生涯学習の機会を地域の方へ提供しています。地元教育機関(小・中・高)の発表会、吹奏楽や軽音楽、合唱のコンクール等、児童・生徒の成果発表の場として、劇場やホール、スタジオの開放も行っています。また、川崎市教育委員会との連携事業「ジュニア音楽リーダー育成事業」でも本学の吹奏楽専攻の学生が、市内の中学生を対象に、学内の教室やホールで吹奏楽のクリニックを行っています。

02 地域とつながる

1 NPO法人 しんゆり・芸術のまちづくり

NPO法人 しんゆり・芸術のまちづくりは、2010年2月に設立され、本学も加わり小田急線新百合ヶ丘駅(川崎市麻生区)周辺の文化芸術関係施設や人材、団体などと連携して芸術のまちづくりを進めています。本学学生が、同法人の主催する「カフェ・グランデ」などの芸術文化関連イベントの企画提案や、運営に関わるなど積極的にまちづくりに参加しています。

2 川崎・しんゆり芸術祭「アルテリッカしんゆり」

2009年より、川崎市文化財団、藤原歌劇団、日本映画大学および本学が中心となった芸術祭で、毎年5月頃に音楽、映画、演劇、伝統芸能等の様々な文化芸術団体を中心になって開催し、数々のジャンルを誇る総合芸術祭です。人間国宝、著名な演奏家、本学教員が多数出演し、来場者は毎年20,000人を超えています。本学アートマネジメントコースの学生が、企画・運営に携わる公演や昭和音楽大学同侪会(同窓会組織)主催の卒業生によるクラシックコンサート、ジャズ・ポピュラーライブ、ミュージカル公演も開催されています。



©公益財団法人日本オペラ振興会

3 かわさきジャズ

「かわさきジャズ」は、川崎市を大きなステージと捉え、ジャズを通じて様々な出会いと交流の機会を創出する「川崎らしさ」にこだわったジャズ・フェスティバルとして2015年にスタートしました。ジャズの歴史をリスペクトし、「多様な文化や人々の記憶に“橋を架ける”」ことをコンセプトとしています。海外のジャズフェスティバルと音楽大学との交流事業、出演アーティストのワークショップや公開講座なども開催されています。本学のテアトロ・ジョーリオ・ショウワやユリホールの公演もあり、本学教員、卒業生や学生も出演しています。



4 しんゆりステーションピアノ+

2019年11月にまちの賑わいを目的に、訪れた人が気軽にピアノを弾くことができる「しんゆりステーションピアノ」を新百合ヶ丘駅コンコースで実施し好評でした。小田急電鉄株式会社、新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアム、NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり、麻生区役所および本学が協働し、現在はコロナ禍のため駅南口ペDESTリアンデッキで定期的開催し、道行く人々に音楽を提供しています。



5 しんゆりフェスティバル・マルシェ

新百合ヶ丘農住都市開発株式会社、三井不動産株式会社、小田急電鉄株式会社、日本映画大学および本学の5団体が幹事会員として、新百合ヶ丘エリアの活性化やその魅力を発信していくために設立された「新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアム」が農と食・アートのあるまちづくり「しんゆりフェスティバル・マルシェ」のイベントを運営しています。誰もが楽しめる出会いの創出、人も街も輝くそんな場所を目指しています。



6 かわさき市民アカデミー大学連携講座

2017年より本学とNPO法人かわさき市民アカデミーとの協働で講座を開講しています。地域や社会の知の拠点として、川崎市等の地域住民へ生涯学習の機会を提供しています。音楽大学の特性を活かし、オペラ作品を様々な角度から分析する魅力的な講座を展開しています。演出家、歌手など、第一線で活動する本学教員が講師として登壇しています。

講座の詳細はこちら <http://npocademy.jp/>



03 社会とつながる

1 芸術文化施設・音楽ホールとともに

●川崎市アートセンター

川崎市文化財団や日本映画大学と昭和音楽大学グループ(株式会社プレレディオと共同)の3者で指定管理業務を行っています。昭和音楽大学グループは劇場の運営、自主事業の実施等を担当しています。毎年9月に本学のジャズおよびポピュラー音楽コースの教員、学生、卒業生等による公演を開催しています。※2017年に本学と日本映画大学は、緊密な協力関係を築き、芸術活動を通したまちづくりに寄与するため、包括連携協定を締結しました。



●カルッツかわさき(川崎市スポーツ・文化総合センター)

カルッツかわさきの指定管理者として昭和音楽大学と本学関連企業である株式会社プレレディオが参加しています。キャスト、演奏者から制作・技術スタッフ・運営スタッフまで、本学の人材が多く活躍しており、川崎市の芸術文化の拠点として、大学と連携しながらより一層の発展に取り組んでいます。



●J:COM浦安音楽ホール

千葉県新浦安駅前に開館した、2つのホール(コンサートホールと多目的ホール)と5つのスタジオを有する「J:COM浦安音楽ホール」では、昭和音楽大学が「企画協力」として参加しています。本学関連企業である株式会社プレレディオが制作協力、舞台技術として参加し、本学教員、卒業生等によるコンサートや音楽生涯学習講座「寺子屋おとなみ」等を行っています。



2 地元企業・地方自治体とともに

●産学連携講座

本学では地元産業界から、講師の派遣などの協力を得て開講している授業があります。

〈2022年度実施〉

授業科目名	協力企業・団体科目名	概要
ライブビジネスと社会	一般社団法人 コンサートプロモーターズ協会 (ACPC)	コンサート各分野の実務に長けた経験者を週替わりで講師として招聘します。現場で実務に携わるプロモーターやプロデューサー、またアーティストによる講義&ライブ(楽演祭)により、コンサートビジネスの現状と実態を学びます。
音楽マネジメント 特殊講義Ⅵ	公益財団法人 神奈川芸術文化財団	同財団職員を講師として招聘し、劇場運営や事業等について学びます。

●新百合ヶ丘の魅力向上の推進～新百合ヶ丘エルミロードとの連携

本学と株式会社小田急SCディベロップメントは、相互協力を図り、まちづくりの分野で継続的に連携・協力し、新百合ヶ丘の魅力向上を推進するために、包括協定書を締結しました。(2022年9月13日)2022年11月3日(木・祝)に今年30周年を迎える新百合ヶ丘エルミロードで開催の記念イベントのオープニングセレモニーにて、本学卒業生4人で構成されるサクソフォン四重奏団「Adam」が演奏しました。今後も本学学生による演奏会等含め双方で取組の検討をしています。



連携協力や包括協定に関する情報はこちら <https://www.tosei-showa-music.ac.jp/guide/information/association.html>

●「共創芸術家育成制度」を共同で制定

2021年6月伸和コントロールズ株式会社(川崎市麻生区)と本学は芸術家としてグローバルな活躍を目指す学生を支援するため「共創芸術家育成制度」を共同で制定しました。各種文化活動の支援に積極的な伸和コントロールズ株式会社と本学が音楽を通じて地域の魅力を高めるために、この制度の制定に至りました。また、伸和コントロールズ株式会社は、本学学生がソリストとして出演するコンチェルト定期演奏会も協賛となりました。これにより、公演開催が2日となり学生の貴重な演奏機会が拡充されました。



▲第29回コンチェルト定期演奏会より

●麻生区・大学公学協働ネットワーク

川崎市麻生区と本学を含む近隣の大学が協定を締結し、地域社会づくりに貢献することを目的に、地域に根差した事業協力を行っています。知的資源、人材等を有効に活用できるネットワークを構築し、音楽・福祉・環境・教育などさまざまな分野で、行政・大学・地域が連携しています。

以下は本学と麻生区が共催で行った取組です(2022年実施)。

◆昭和音楽大学吹奏楽特別演奏会:本学学生の学修成果の発表である演奏会を、地域の子ども達に本格的な音楽に触れてもらうことを目的として開催しています。情緒や感性を育み健全な育成につなげています。

◆交流コンサート:本学学生の企画による毎年12月に小学生の子どもとその親を対象としたコンサート「音楽の贈り物」を開催しています。身近に本格的な音楽を楽しむ機会としています。



04 地域を超えて

1 新冠町提携事業

2001年から北海道の新冠町と本学が連携し、提携・交流事業を行っています。町内の各年齢層に応じた音楽体験交流事業(吹奏楽・ジャズ)を実施しています。本学教員が新冠町にて学生や音楽団体への指導を行っています。また、新冠町が行う文化事業や各種音楽イベントに相互協力し、新冠町の音楽文化の向上と音楽活動の活性化を図っています。



▲新冠町保育施設でのコンサート

2 SDGs活動の推進

本学は、「国連大学 SDG 大学連携プラットフォーム(SDG-UP)」へ加入しました。

「国連大学 SDG 大学連携プラットフォーム(SDG-UP)」は、SDGsを軸に国内の大学の連携を強化し、ステークホルダーとの協働を通して、国際社会における日本の大学の存在感を高め、持続可能な発展に貢献することを目指して、国連大学が設置したものです。このプラットフォームに唯一の音楽大学として参加し、国内外の大学のSDGsの最先端の取組を共有し、参加大学間および国際機関との連携を図ります。また、今後は、本学におけるSDGsに関する取組を国内外へ発信できるよう努め、本学のプレゼンス向上を目指します。

国連大学SDG大学連携プラットフォーム(外部リンク) <https://ias.unu.edu/jp/sdg-up>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



昭和音楽大学

音楽とこころの発達相談室

ムジカ・バンビーノ

ムジカ・バンビーノは、2022年に開設し、
地域で暮らす子どもの健やかな成長を支援しています。
乳幼児の発達・ケアと就学前教育へのつながりなど
その年齢に応じた支援について、保護者の方に寄り添い理解を深めていきます。

相談会の詳細は
裏面を
ご確認ください

子どもの発達について相談できます

音楽療法士・作業療法士・保育士などの資格を持つ本学教員や大学院の学生
および子どもに関わる職業等の卒業生がそれぞれの専門性を活かして、
レクチャーや個別相談を行います。（各回担当が違います。）

レクチャー

子どもの発達について、各回テーマを決めて
担当者がそれぞれの専門分野の視点から
お話をします。

個別相談

「運動」「ことば」の発達、「行動」など
気になること、知りたいこと、話したいことを
相談できます。

お問い合わせ



〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1
昭和音楽大学
「音楽とこころの発達相談室」ムジカ・バンビーノ
<ウェブサイト>
<https://www.tosei-showa-music.ac.jp/guide/association//bambino/>
bambino@tosei-showa-music.ac.jp

申込はこちら



後援 川崎市麻生区



相談会

レクチャー 14:00～15:00

個別相談

15:00～16:00

【全回共通】

*レクチャーは、大学院の学生や卒業生が担当し、個別相談は本学の教員が担当します。

2024.

6/1

14:00
土

「子どもの手・手指の発達と注意機能」

担当：木村 仁美 日本音楽療法学会認定音楽療法士・作業療法士（博士後期課程3年）

9/7

14:00
土

「子どもと音絵本」

担当：波江野 茜 日本音楽療法学会認定音楽療法士（附属音楽・バレエ教室音楽療法アシスタント）

10/26

14:00
土

「子どもと遊べる楽器作り」

担当：齋藤 友梨 日本音楽療法学会認定音楽療法士・保育士

11/23

14:00
土

「コミュニケーション行動の発達」

担当：林 初音 日本音楽療法学会認定音楽療法士（本学実習研究員）

2025.

3/1

14:00
土

「親の心・子どもの心・音楽」

担当：鈴木 裕也 日本音楽療法学会認定音楽療法士（博士後期課程3年）

対象 0歳～小学校2年生(8歳)の
子どもを育てる保護者

定員 レクチャー 各回15名
個別相談 希望数により調整

※個別相談は1名20分を目安とし、
希望者が多い場合は複数教員で担当します。

場所 昭和音楽大学南校舎3階 音楽療法室（全回共通）

参加料 無料

参加方法 事前申込制

申込はこちら



※各回3日前までに申込フォームにて申してください。
※キャンセルの場合は分かり次第下記へご連絡ください。

bambino@tosei-showa-music.ac.jp
TEL 044-953-9849（平日10:00～17:00）
〈ウェブサイト〉
<https://www.tosei-showa-music.ac.jp/guide/association//bambino/>

主宰 昭和音楽大学 地域連携推進室

後援 川崎市麻生区

〔新型コロナウイルス感染防止の取り組みにご協力をお願いいたします〕

- 体調不良の方は入場をお控えください。
- 咳エチケット、手指の消毒を推奨いたします。



駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。